

## ■ボランティアなどのお問合せは各区社会福祉協議会まで

区社協名	所在地	TEL	FAX	E:mail
鶴見区社会福祉協議会	〒230-0051 鶴見区鶴見中央 4-37-37 リオベルデ鶴声 2F	504-5619	504-5616	info@yturumi-shakyo.jp
神奈川区社会福祉協議会	〒221-0825 神奈川区反町 1-8-4 「はーと友 神奈川」内	311-2014	313-2420	info@kanakushakyo.com
西区社会福祉協議会	〒220-0011 西区高島 2-7-1 ファーストプレイス横浜 3階	450-5005	451-3131	info@yoko-nishishakyo.jp
中区社会福祉協議会	〒231-0023 中区山下町 2 産業貿易センタービル 4階	681-6664	641-6078	info@nakasha.net
南区社会福祉協議会	〒232-0024 南区浦舟町 3-46 浦舟複合福祉施設 8階	260-2510	251-3264	tomony@minami-shakyo.jp
港南区社会福祉協議会	〒233-0003 港南区港南 4-2-8 3階港南区福祉保健活動拠点内	841-0256	846-4117	toiawase@kounan-shakyo.jp
保土ヶ谷区社会福祉協議会	〒240-0001 保土ヶ谷区川辺町 5-11 「かるがも」3階	341-9876	334-5805	h@shakuyohodogaya.jp
旭区社会福祉協議会	〒241-0022 旭区鶴ヶ峰 1-6-35 「ばれっと旭」内	392-1123	392-0222	asahi-ks@ceres.ocn.ne.jp
磯子区社会福祉協議会	〒235-0016 磯子区磯子 3-1-41 磯子センター 5階	751-0739	751-8608	info@isoshakyo.com
金沢区社会福祉協議会	〒236-0021 金沢区泥亀 1-21-5 「いきいきセンター金沢」内	788-6080	784-9011	info@kanazawa-shakyo.jp
港北区社会福祉協議会	〒222-0032 港北区大豆戸町 13-1 吉田ビル 206	547-2324	531-9561	info@kouhoku-shakyo.jp
緑区社会福祉協議会	〒226-0019 緑区中山 2-1-1 「ハーモニーみどり」内	931-2478	934-4355	midori00@yokohamashakyo.jp
青葉区社会福祉協議会	〒225-0024 青葉区市ヶ尾町 1169-22 青葉区福祉保健活動拠点	972-8836	972-7519	info@aosha.jp
都筑区社会福祉協議会	〒224-0006 都筑区荏田東 4-10-3 港北ニュータウンまづくり館内	943-4058	943-1863	info@tuzuki-shakyo.jp
戸塚区社会福祉協議会	〒244-0003 戸塚区戸塚町 167-25 横浜市戸塚区福祉保健活動拠点 1階	866-8434	862-5890	info@totsukashakyo.com
栄区社会福祉協議会	〒247-0005 栄区桂町 279-29 栄区福祉保健活動拠点内	894-8521	892-8974	office@sakaeku-shakyo.jp
泉区社会福祉協議会	〒245-0023 泉区和泉中央南 5-4-13 泉区福祉保健活動拠点ふれあいホーム内	802-2150	804-6042	normalize@shakyo-iy.or.jp
瀬谷区社会福祉協議会	〒246-0021 瀬谷区二ツ橋町 469 「せやまる・ふれあい館」内	361-2117	361-2328	info@seyaku-shakyo.jp
横浜市ボランティアセンター	〒231-8482 横浜市中区桜木町 1-1 横浜市健康福祉総合センター 8階	201-8620	201-1620	yvc@yokohamashakyo.jp

## ■情報提供機関

神奈川県福祉子どもみらい局 福祉部地域福祉課	〒231-8588 横浜市中区日本大通 1 TEL:045-210-1111 (代表)
神奈川県社会福祉協議会 かながわ福祉人材センター <small>福祉・介護の仕事の相談窓口として、様々な求人情報を見ることができます。また、専門スタッフによる相談なども無料で行っていきます。</small>	〒221-0835 横浜市中区鶴屋町 2-24-2 かながわ県民センター 13階 https://www.kfjc.jp/ TEL:045-312-4816 FAX:045-313-4590
横浜市介護人材関連情報	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/shigoto/kaigo/zinzaikakuho.html
横浜市社会福祉協議会 <small>福祉保健の研修情報やボランティア活動情報等を見ることができます。また、全国の都道府県・指定都市・市町村社会福祉協議会等とリンクしています。</small>	〒231-8482 横浜市中区桜木町 1-1 横浜市健康福祉総合センター 7～9階 http://www.yokohamashakyo.jp/ TEL:045-201-2096 FAX:045-201-8385
川崎市社会福祉協議会 川崎市福祉人材バンク <small>川崎市内の福祉・介護の仕事の無料職業紹介事業を行っています。また、就職相談会やガイダンス等を開催して、福祉の仕事への就労を支援しています。</small>	〒211-0053 川崎市中区上小田中 6-22-5 川崎市総合福祉センター 5階 川崎市社会福祉協議会内 http://www.csw-kawasaki.or.jp/jinzai/ TEL:044-739-8726 FAX:044-739-8740

注1)この一覧表は令和4年2月現在の内容です。詳しくはお問い合わせください。

## ■協力

- 横浜市いずみ中央地域ケアプラザ
- 特別養護老人ホーム 新鶴見ホーム
- 港南中央地域活動ホーム そよかぜの家
- 横浜移動サービス協議会
- 横浜市福祉サービス協会
- 横浜市港南区社会福祉協議会
- 横浜市戸塚区社会福祉協議会
- 横浜市社会福祉協議会  
ボランティアセンター
- 横浜市立秋葉中学校
- 横浜市立中和田中学校
- 横浜市立中和田小学校
- 横浜市教育委員会

## ■奥付

こころとこころをつなぐ 福祉の世界がみえてくる 福祉にタッチ 平成22年3月初版発行 平成30年3月第6版発行 (令和5年6月改訂)  
発行 横浜市健康福祉局高齢健康福祉課  
〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 電話 045-671-3920 FAX 045-550-3613

年 組 名前



## ふくし 中学生が考える福祉の世界



# ふくし 福祉にタッチ

こころとこころをつなぐ  
ふくし  
福祉の世界がみえてくる

### ● 体験にタッチ

やってみたよ  
私たち中学生の体験…2ページ

### ● ボランティアにタッチ

デイサービス訪問&  
街頭ボランティア…4ページ

### ● 仕事にタッチ

かいこふくし  
介護福祉士 …6ページ

しえん  
生活支援スタッフ…8ページ

しえん  
日中活動支援スタッフ…10ページ

かいこふくし  
介護福祉士 …11ページ

### ● 職場にタッチ

働く場所…12ページ

### ● 資格にタッチ

働くときの資格…14ページ

# 体験に

やってみたよ 体験  
私たち中学生の

見えにくい聞こえにくい動きにくい。  
なんとこれは？の<sup>こうれいしゃぎじ</sup>高齢者疑似体験。

福祉という言葉は知っていても、それが何なのか実感がわきません。自分には関係ないと思っていることに実感がわかないのは当たり前です。そこで、関係のある人、必要な人になってみようという体験。福祉について、興味を持ったり考えたりする「きっかけ」として活かしましょう。

## 高齢者疑似体験



はじめての高齢者疑似体験、重いし、見えないし



ほんと、書きづらいな



足元が気になる、聞こえないのも怖い

## 車いす体験



段差の<sup>かいじょ</sup>介助にはコツが



家族<sup>かいご</sup>介護の<sup>すんげき</sup>寸劇



自分の思いを感想に



車いすコースの走行体験、カーブに挑戦

## 体験を思い出して、街を歩いてみよう。



- ➊ サポーターや特殊眼鏡を付けての高齢者疑似体験、そして車いすに乗ったり押したりしての段差体験。正直に言えば、イベントを楽しむといった感覚でしょう。先入観を持たずに素直に楽しむことも、まずは大切なことです。歳をとると色々不自由で助けがありがたいことや、車いすでは段差や傾斜が怖いことなどは、体験すると良くわかります。しかし、それをその場の「体験」だけで終わらせないようにしましょう。
- ➋ 疑似的・一時的とはいえ、自分のこととして体験したことは記憶に残ります。その記憶の新しいうちに、街を歩いてみよう。今まで気にしなかったことが見えてくるはずです。それは、散歩や買い物をするお年寄りの姿かもしれません。目の不自由な人や車いすのことを考え工夫された通路や、それを妨害するような何かかもしれません。そして気づいたら何々しましょう…ということだけではなく、そのように街や社会を見る「視点」を持つことに意味があるのです。

# ポランに ティア

デイサービス訪問  
& 街頭ボランティア

こうれいしゃ しせつ  
高齢者の施設をたずねたら  
楽しそうなおしゃべりや笑顔で  
あふれていた。



おじいちゃんトランプのババぬき

## 私たちが参加できる福祉

### ● 私たちにとって、福祉とは何でしょうか

社会にとって必要な「人助け」というイメージも間違いではありません。そして「人助けに理由はいらない」という言葉は格好いいものです。しかし本格的な人助けには能力も必要です。福祉の仕事をしている人たちは、そのために勉強をして力を身に付けています。

### ● 福祉は何のためにあるのでしょうか

一言で言えば「地域に暮らす全ての人々が、生き生きと暮らすことが出来るように」福祉はあります。そして、そのために福祉の制度や施設、仕事があります。

### ● 私たちに出来る福祉とは何でしょうか

電車やバスで、お年寄りや体の不自由な人に席を譲ることも身近な福祉かもしれません。加えて「福祉の場」を身近に感じることも、私たちが福祉に近づく一歩になるはず。デイサービス(6ページ参照)の体験ボランティアに参加する小中学校もあります。夏休みなど活用して、サマーボランティアへ参加してみるのも良いでしょう。地域で暮らす全ての人の中には、私たち自身も含まれています。

### 地域ケアプラザって、どういうところ?

いずみ中央地域ケアプラザ 鈴木所長に聞きました

高齢者デイサービスなどの様々な福祉保健サービスの提供だけでなく「地域包括支援センター」としての役割も担っています。地域の方から様々な福祉・保健に関する相談を受ける窓口。そして医療や福祉サービスの事業所、高齢者を支援する民生委員さんなどが連携をとって一人ひとりを支えていく「地域のネットワーク」作りや、地域の方の福祉・保健活動をサポートするのも大切な仕事。横浜市には地域ケアプラザが、中学校区程度に一つずつあるって知っていましたか？



おじいちゃんトランプ



歌とゲームを披露しました



オリジナルぬりえによるふれあい

## ふれあいから始まる理解

## 街頭ボランティア & 障害者施設イベント

毎年12月3日から12月9日までの一週間は「障害者週間」です。それに合わせて、障害者の作業所や事業所のことを知ってもらおうと、バザーなどをはじめとして様々な催し物が行われています。障害者の方が作ったお菓子やパンなどが普段から販売されていることや、そこにもボランティアさんの活動があったりすることを知る機会でもあります。今すぐに何か出来ることは無くても、それを知っていること。関心を持ち理解することも、私たちに出来る福祉の形の一つです。



駅前にて障害者週間キャンペーン



障害者施設の活動紹介



街頭にて使い捨てカイロ配り



## デイサービスは、もう一つの我が家 利用者さんの「ここへ来て良かった」がうれしい

えいなる  
永成 彩乃さん

たかね  
持田 孝嶺さん

### ●デイサービスって何？

デイサービス(通所介護)とは、高齢者など利用者が施設に通う介護サービス。具体的には、「おじいちゃんおばあちゃんを家に朝迎えに行って、ナースさんに健康チェックをしてもらい、お風呂に入るのを手伝ったり、一緒に体操をしたりゲームをしたり。(持田)して昼間の一定時間を楽しく過ごす。そのようなデイサービスに直接従事するのがデスタッフです。

### ●最後まで生き生きと暮らすために。

永成さんは、ここで働かなければ無知なまま、自分の親が年老いることは考えもしなかった。しかし今は、「自分の親がそうなったら、助けてあげられるかな」と思っているといいます。

### ●プロフィール

社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会  
横浜市いずみ中央地域ケアプラザ 勤務。

永成 彩乃さん(左)は、保育園で働いているときに「初任者研修」資格を取得。それを期に、いずみ中央地域ケアプラザへ転職し3年目。

持田 孝嶺さん(右)は、平成20年から、いずみ中央地域ケアプラザで働き今年で10年目。介護福祉士の資格を持つ頼れる先輩。

高齢になると外に出る機会も減り、人との交流が無くなったり身体機能が落ちたりします。家でも「危ないから」と、まだ出来る事でもやらせてもらえなくなったりしがちです。そこで、危なくないよう整えた環境と専門デスタッフの元で、出来ることや、少しの手助けで出来るようになることは続けてやっていただく。デイサービスは、地域にある「同年代との交流の場」であると共に「第二の我が家」でもあるのです。

### ●「ここへ来て良かった」の一言がうれしい。

デスタッフは、一人ひとりの名前だけでなく、生活歴や体の状態なども理解しながら、利用者さんに接します。それらは「個人情報なので、メモをとら



ずに覚えなくちゃいけない」と、この仕事に就いたばかりの頃を振り返る。デスタッフは介護や医療の知識、もちろん体力も必要な仕事です。中には「若い人に対して気難しい方」などおいて、苦労することもあるといいます。しかし、なかなか打ち解けなかった利用者さんと仲良くなれて「ここへ来て良かった」「ありがとう」と言ってもらえた時はうれしいと、永成さんと持田さんは笑みを浮かべます。また別のスタッフは「家族の方が、家で見られない笑顔が見られたと喜んでくれた時もうれしいんです」といいます。



### きょうの仕事 \ タイムスケジュール

8:30	● 出勤 ● スタッフミーティングを経てその日のデイサービスに入る ● 利用者の自宅にお迎え
9:45	● 健康チェック ● 入浴介助 ● 機能訓練(趣味に応じた個別レクリエーション)
12:15	● 昼食
13:00	● 口腔ケア
13:45	● 全体レクリエーション 機能訓練・体操 3時のおやつタイム
15:15	● 個別レクリエーション
16:50	● 利用者を自宅に送り届け、ケアプラザに戻って片付けや翌日の準備をし退所

### ●生活相談員

福祉の仕事いろいろ 横浜市いずみ中央地域ケアプラザ 森下 すすかさん

デイサービスのことを良く知らなくて第一歩が踏み出せない。そのような利用者やご家族の不安を取り除いて、デイサービスへ来ていただく支援をしたり、ケアマネジャー(介護保険サービスを受けるためのケアプラン作成など行う専門員)との調整連絡なども行う、いわばデイサービスの顔ともいえる仕事です。

森下さんは、パートのデスタッフ、そして「介護福祉士」を経て「生活相談員」になりました。デイサービスにはデスタッフだけでなく看護師など様々な職種の人たちも関わっています。「デスタッフを経験して相談員になったことで、全体がより見えて良かった」と森下さんは言います。生活相談員は、幅広い視野でサービス全体を見渡して、関わるスタッフをチームとしてまとめて機能させるリーダーのような仕事もします。



### ●訪問介護員(ホームヘルパー)

福祉の仕事いろいろ

年齢を重ねて身体が思うように動かなくなったり、障害によって日常生活を送るために助けが必要な人がいます。そのような人の自宅を訪問して、介護や生活の援助をするのが訪問介護員です。

脳性まひによる障害で身体に不自由を抱えている22歳のMさん。この日はホームヘルパーに必要な「介護職員初任者研修」に加えて、障害が重いと認定された方の訪問介護が出来る「重度訪問介護従業者」の資格を持つ方がヘルパーさんとして訪問していました。

Mさんは、食事やトイレなども一人では困難があります。なのでご両親が不在の時には「訪問介護員さんがいるだけで安心感が違う」と言います。ブログも開設しているという趣味のパソコンも、キーボードなど操作出来るように整えてもらえれば自在に操れます。衣食住に関わる介助や介護だけでなく、このような手助けでも活動の内容や世界が広がり生活の質が向上します。「利用者や、その家族からの信頼も無いとダメなんです」と語るMさんの笑顔も印象的だった。





山田 友理 さん

日々苦勞の連続だけれど  
こころからの笑顔に  
出会える楽しさがある

## ● 生活支援って何？

生活支援は、おもに認知症の高齢者や障害者の日常生活全般の支援のことを言います。山田さんの働いている「港南地域活動ホーム そよかぜの家」では、障害者を対象にした生活支援のサービスを行っています。

そよかぜの家で、山田さんは「一時ケア」「ショートスティ」「余暇活動」の仕事をしています。「朝から夜までの時間帯の一時預かり」が一時ケアで、ショートスティは「夜の時間帯、5時から翌朝9時のお泊り」。その時間、介助などを含め生活支援の必要な障害者の方に安心して過ごしてもらうことが大切。基本は「その人の過ごしたいように過ごしてもらう」事だけれど、「得意なところを伸ばしてあげたり、出来ることは出来るだけやってもらう」ことも心掛けています。

## ● プロフィール .....

社会福祉法人 そよかぜの丘  
港南中央地域活動ホーム そよかぜの家 勤務。  
曾祖母の怪我を契機に福祉に興味を持ち、大学は人間福祉学科に進学。在学中に障害者福祉に興味を持ち、卒業後は、社会福祉法人 そよかぜの丘へ。「港南中央地域活動ホームそよかぜの家」で、ショートスティ・一時ケア・余暇活動の生活支援スタッフとして活躍中。

## ● 家族の方の信頼と安心

一時ケアやショートスティは、何のためにあるのでしょうか。普段は、障害者の家族の方が日常生活に必要な介助を行っています。しかし冠婚葬祭などの集まりや、急な病気などで、障害児・障害者本人への介助が難しい時もあるでしょう。家族にも、一時的に介助から解放されての休息が必要な時もあります。この休息のことを「レスパイト」といいます。一時ケアやショートスティは、障害者本人への介助などの生活支援をする仕事ですが、その家族の方が安心して用事を済ませたり休息の時間をとるためにも必要な福祉サービスと言えます。



余暇活動では「ボーリングへ出かけたりカラオケへ行ったり、電車とかドライブでお出かけしたり」します。これもレスパイトケアの要素もあるけれど、どちらかと言えば「主に本人の楽しみを作る支援ですね」と山田さんはいいます。取材当日も、この余暇活動の出先で利用者さんが体調を崩すアクシデント。ご家族や他のスタッフに素早く連絡をとり、事態に臨機応変に対応する山田さんの頼れる姿がそこにありました。



## ● ガイドボランティア

福祉の仕事いろいろ 認定NPO法人 横浜移動サービス協議会 後藤 まゆみ さん

行きたい所、行く必要のある所へ行くことが出来る。障害のある人にとっては、それが一人では難しいこともあります。そのような人達の外出の付き添いをするのが「ガイドボランティア」です。研修などを受けてガイドボランティア団体に登録するとガイドボランティアになれます。



後藤まゆみさんは「横浜移動サービス協議会」で活動をしているガイドボランティアで、通学の付き添いなどを行っています。家族の方が用事や急病などで付き添いが出来ない事も起こります。そのような時にも、ガイドボランティアさんに付き添いをお願い出来れば、学校を休まずに済みます。通院や通学などのほか、余暇活動の外出の付き添いもガイドの対象になります。この日は、S君と近所の展示施設までお出かけです。S君とは、彼が小学校へ通い始めたころからの長い付き合い。ご家族とともに「その成長に寄り添えることもガイドの楽しさ」と、後藤さんは教えてくれました。



## きょうの仕事 \ タイムスケジュール

7:00 ~ 8:00	● 出勤後、担当する利用者の部屋を訪ねて起床の介助
8:00 ~ 9:30	● 朝食の用意・食事介助と後片付け
9:30 ~ 11:30	● リラクゼーションを中心に利用者とは過ごす 洗たく・散歩・音楽を聴く・喫茶店に行く
11:30 ~ 13:30	● 昼食の準備 利用者とともに職員も同じ時間に昼食をとる
13:30 ~ 16:00	● 食事の後片付け その後は利用者の希望に合わせた介助などを中心に過ごす
16:00 ~ 18:00	● 夜勤スタッフとの交代連絡

## ◆ 夜勤の場合

- 16:00 ~ 日勤スタッフとの交代連絡・利用者の入浴介助など
- 18:00 ~ 夕食の準備と利用者との食事・後片付
- 18:00 ~ 安全確認など



地域の障害者への理解と  
利用者さんの社会参加のきっかけになれば。

### 木下 充 さん

#### ● 日中活動支援って何？

木下さんは、「港南中央地域活動ホームそよかぜの家」で、パンの製造販売と喫茶のグループのリーダーを務めています。そこでは主に知的障害を持つ利用者さんが、パンの製造から販売まで携わる活動の支援を行っています。「日中活動支援」のカテゴリには、ほかに絵画や陶芸といった創作活動の支援プログラムも含まれます。何れも、障害を持つ人個々のニーズや状況に応じた日中活動の機会を、その支援と併せて提供する福祉サービスです。

「一般の方々や障害者の方々、身近にいないとあまり接する機会が無いですね」



#### ● プロフィール .....

社会福祉法人 そよかぜの丘  
港南中央地域活動ホーム そよかぜの家 勤務  
大学を卒業して食品系の会社へ就職。その後、福祉の道を志し専門学校へ通う。前職も考慮し、パン製造のある「社会福祉法人 そよかぜの丘」を就職先を選び現在へ至る。

と木下さん。パンの製造販売は、障害者の社会参加と地域の人たちと接する機会としても意味があります。そのことが「障害者も含めた皆さんが豊かに暮らせる地域社会」へ向かう手助けになればと、木下さんは考えています。

#### ● 達成感から生まれる笑顔がうれしい

自分たちの仕事がパンという具体的なカタチになる。自分たちの作ったパンが、地域の人に買ってもらえる。その達成感が顔の表情に現れる。同じ障害でも人それぞれ。人の数だけ支援の方法があるので日々反省の繰り返しだけれど「それでも、その笑顔



が見られるのはうれしい。この仕事をやっていて良かった」と木下さんは静かな笑みを浮かべます。



対人のお仕事なので、難しいこともあるけれど、名前をおぼえてもらえた時がすごくうれしい。

### 石川 望瑛 さん

#### ● 特別養護老人ホームってどんな所？

石川さんは、特別養護老人ホーム「新鶴見ホーム」で介護のスタッフとして働き始めてまだ2年。特別養護老人ホームというのは、家族や在宅介護サービスなどの助けだけでは自宅で暮らすことが難しくなった高齢者が暮らす介護施設のひとつです。

石川さんが福祉に興味を持ったのは中学生の時。仲の良かった祖母が脳梗塞で右半身麻痺になりました。そして何度もお見舞いに通ううちに「病気になって動かなくなっちゃったカラダが段々動けるようになっていく」その姿を見て福祉や介護に興味を持つようになりました。そして大学では福祉系の大学で介護を学び、新鶴見ホームへ就職しました。



#### ● プロフィール .....

社会福祉法人 横浜市福祉サービス協会  
特別養護老人ホーム「新鶴見ホーム」 勤務  
中学生の時に、祖母の病気をきっかけに福祉に興味を持つ。福祉系の大学では介護コースを選択。卒業と共に新鶴見ホームへ就職して2年目になる。

#### ● 暖かい気持ちになれる仕事

大変だったことや、ちょっと嫌だなと思う事があっても「ありがとうね」とニコッと笑ってもらえるだけで、「別にいいや」という気持ちになる。「もちろん、そうならない時もありますけど」と付け加えながら、「高齢者の方は色々な方がいるんですけれど、ふとしたときに一緒に笑っていたりとか、そういう…暖かい気持ちになれる仕事だと思います。」と石川さんは続けた。



なにげなく通り過ぎたその場所が  
かいご ふくし  
**介護・福祉の仕事の入口に…。**  
し せ っ  
**身近にあります。いろいろな施設。**



**専門的な技術とあたたかい心で高齢者が  
いきいきと生活できるようサポート**

**障害がある人の  
見つける！引き**

**可能性を信じる！  
出す！サポート**

**子どもの現在(いま)と未来、  
成長と発達をサポート**

### 高齢者が暮らしている場所

- 特別養護老人ホーム
- 養護老人ホーム
- 認知症高齢者グループホーム …など
- 介護職員
- 生活相談員
- 介護支援専門員(ケアマネジャー) …など

### 高齢者 福祉分野

### 医療的なサービスを受ける場所

- 老人保健施設
- 訪問看護ステーション …など
- 介護職員
- 医療ソーシャルワーカー
- 精神保健福祉士
- 看護師 …など

### 家で暮らしている 人を支援する場所

- 訪問介護事業所(ヘルパーステーション)
- 地域ケアプラザ(地域包括支援センター)
- 老人デイサービスセンター
- 在宅介護サービス関連企業(福祉用具レンタル・販売など) …など
- 介護職員
- ホームヘルパー(訪問介護員)
- サービス提供者
- 介護支援専門員(ケアマネジャー) …など

### 障害児・者 福祉分野

- 身体 障害
- 知的 障害
- 精神 障害

### 障害のある子どもが 利用する場所

- 障害児入所施設
- 児童発達支援センター
- 介護職員
- 生活支援員
- 保育士
- 児童支援員 …など

### 児童 福祉分野

### 子どもが暮らしたり 利用する場所

- 保育園
- 児童養護施設
- 乳児院
- 児童館
- 学童保育所 …など
- 保育士
- 児童支援員 …など

### 障害のある大人が 利用する場所

- 障害者支援施設
- 障害者地域活動ホーム
- 精神障害者生活支援センター
- 地域活動支援センター
- 障害者グループホーム・ケアホーム
- 障害者地域作業所 …など
- 生活支援員
- 作業支援員(職業指導員)
- 介護職員 …など

### 地域における人々の よりよい生活を しっかり支える調整役

### 地域 福祉分野 その他

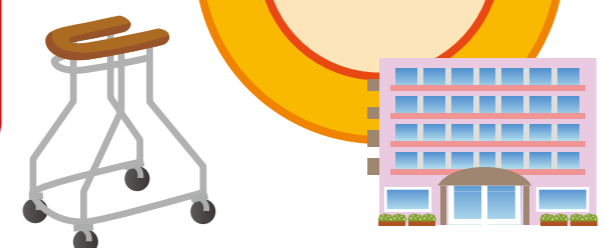
- 社会福祉協議会
- 児童相談所
- 福祉保健センター …など
- 社会福祉協議会職員
- ボランティアコーディネーター
- ケースワーカー
- ソーシャルワーカー …など

### もっと詳しく知りたい方は

神奈川県社会福祉協議会かながわ福祉人材センター  
 にお問い合わせください(裏表紙)

### 医療

■病院

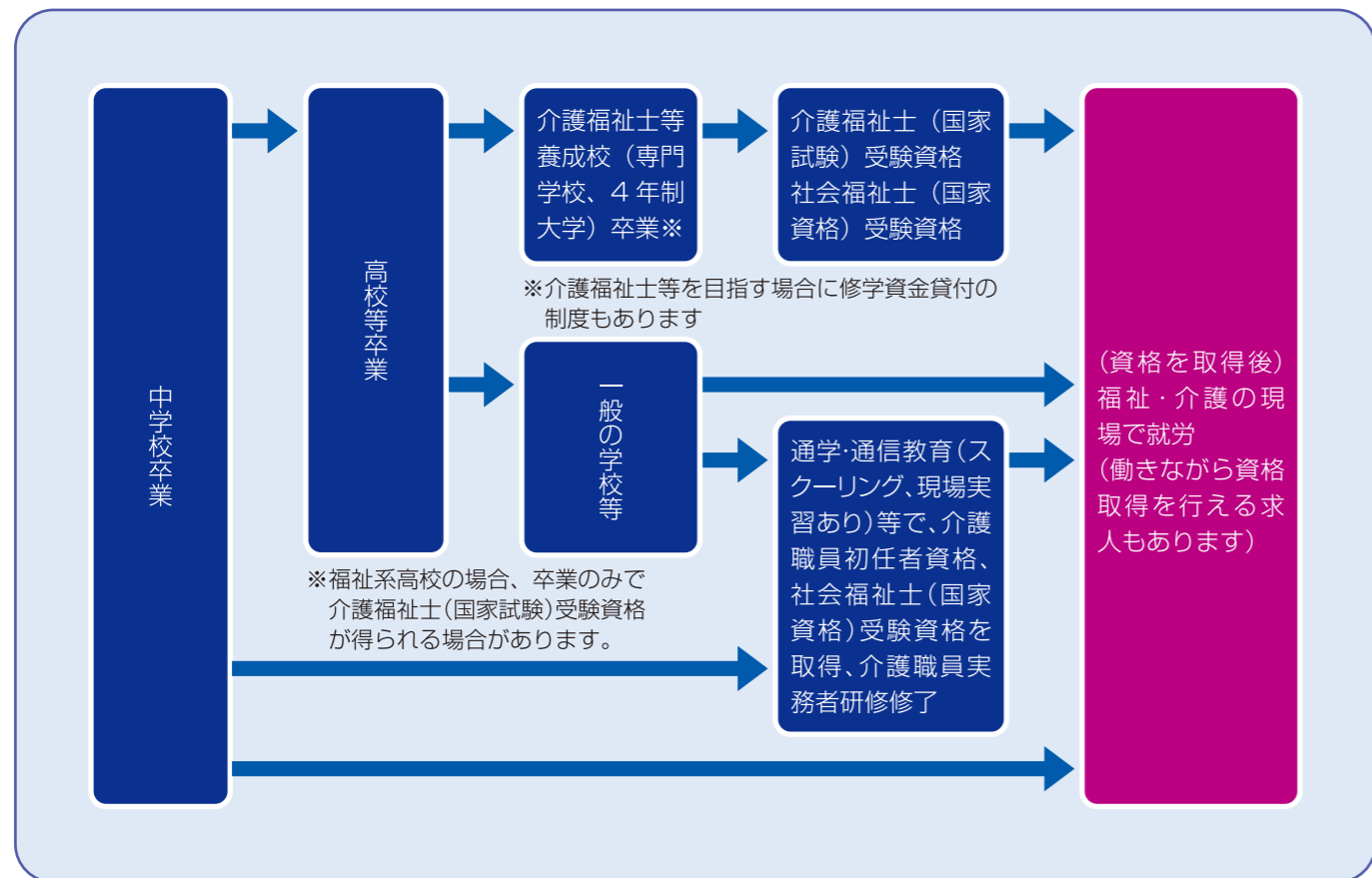


# 資格に働く時の資格

ふくしかいご  
**今日も福祉・介護の仕事を目指す  
 たくさんの仲間が勉強しています**



## ■福祉・介護の仕事に就くにはいろいろな方法があります



## ■よく耳にする福祉・介護の資格

介護職員初任者研修・修了者	介護に携わる人が、基本的な介護業務を行うことができるようにすることを目的とした資格です。在宅の高齢者、障害者宅で支援を行うほか、社会福祉施設で支援を行う人もたくさんいます。他の資格に比べれば比較的簡単に資格取得ができます。
社会福祉士	福祉の相談に応じ、助言、指導、その他の援助に当たる相談援助職の国家資格です。分野を問わず幅広い福祉施設・団体での相談業務を担当します。
介護福祉士	専門的な介護の知識と技術で高齢者や障害者を支える国家資格です。
精神保健福祉士	精神障害者の生活に関する相談や日常生活の訓練などを行う国家資格です。病院、保健所、保健福祉センター、精神障害者の施設などで活躍しています。
保育士	保育所で仕事をするためには必須の資格。児童福祉施設、児童館、障害児施設などにも活躍の場があります。

もっと詳しく知りたい方は裏表紙記載の機関・団体にお問い合わせください



## ■介護福祉士養成校（令和5年6月現在）

学校名	住所	TEL
大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校	〒221-0832 横浜市神奈川区桐畑 3-7	045-311-6821
医療ビジネス観光福祉専門学校	〒252-0318 相模原市南区上鶴間本町3-18-27	042-744-9711
湘南医療福祉専門学校	〒244-0805 横浜市戸塚区川上町 84-1	045-820-1329
神奈川社会福祉専門学校	〒254-0046 平塚市立野町 1-1	0463-30-3231
YMCA 健康福祉専門学校	〒243-0018 厚木市中町 4-16-19	046-223-1441
田園調布学園大学	〒215-8542 川崎市麻生区東百合丘 3-4-1	044-966-9211
神奈川県立保健福祉大学	〒238-8522 横須賀市平成町 1-10-1	046-828-2500
鶴見大学短期大学部（専攻科福祉専攻）	〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3	045-580-1001
和泉短期大学（専攻科介護福祉専攻）	〒252-5222 相模原市中央区青葉 2-2-1	042-754-1133